

# 遠藤守レポート



都議会公明党: 新宿区西新宿 2-8-1 TEL: 5320-7250 / FAX: 5388-1787 <http://endomamoru.com> お気軽にご意見・ご要望をお寄せください。

## 決算特別委で論戦、実績も着実に

平成 21 年度の決算を審査する都議会特別委員会の分科会質疑が 10 月 18 日から 29 日まで行われ、遠藤守も 3 日間にわたり質問に立ちました。このうち、27 日の質疑では都の国際協力を取り上げ、都が主導している「アジア大都市ネットワーク」や、都とアジア各都市の人的交流を進める「アジア人材育成基金」の、より積極的な活用を訴えました。一方、29 日の質疑では都職員の海外研修をテーマに、首都公務員のさらなる能力向上に向け、研修内容の充実を訴えました。

### ●軌道に乗る都立高校の ICT 化●

29 日夕、都庁内で都立学校の教諭がつくった学習用コンテンツ（映像・音声・文字など



電子データの総称) 初のコンテスト表彰式があり、遠藤守が来賓出席しました。

都は平成 20 年度から 21 年度にかけて「都立学校 ICT 計画（総額 200 億円）」を推進。全教員への PC 配備、校内 LAN 整備、教育用コンテンツの充実、教員研修、電子黒板の設置——などを進めてきました。

あるきっかけで、都立学校の ICT 整備率が全国最低であることを知った遠藤守が、都議会一般質問（平成 19 年 2 月）で取り上げた結果、上記の計画策定につながりました。

### ●医療・介護連携型住宅を視察●

都が医療・介護連携型の高齢者専用賃貸住宅のモデル事業第 1 号に指定した、日野市内の集合住宅を 26 日視察しました。地元の医療法人が運営しているもので、介護もできる管理人が 24 時間 365 日常駐し、入居者の日常ケアにあたります。

敷地内には訪問看護ステーションがあり、休日・夜間の緊急時にも対応するほか、万一の場合は、系列病院に入院できます。気になる賃料は上記一切を含めて概ね 23 万円程度。

### ●島民の“都内受診”に助成金●

伊豆大島町では 11 月 1 日から、島民が都内の医療機関を受診する際にかかる交通費と宿泊費を補助する制度がスタートしました。島の医療センター等の医師が必要と認めた患者と付添人を対象に、一人当たり、交通費と宿泊費それぞれ 1 万円計 2 万円を補助します。必要経費の約 66% は都が負担し、残りを大島町が負担します。



本制度をめぐるっては今年 3 月の都議会一般質問で、遠藤守が、都に制度創設を強く要請していました。大島をモデルに、今後、伊豆・小笠原の各島に拡大してまいります。